

上 山 会

上 山 信 一

(1980年卒、慶應義塾大学総合政策学部教授)

上山先生は西洋法制史の御専攻で、1989年に退官されました。2008年9月27日、東京・銀座マリOTTホテルにて恒例の上山会を開きました。今回は上山先生が心臓の手術から快癒された後の開催ということで心配したゼミ卒業生17人が駆けつけました。幸い手術後の経過は極めて良好とのことで先生のお元気な姿に接し、一同ひと安心しました。

ゼミ卒業生の職種はさまざまです。公務員、弁護士、金融マン、新聞記者、コンサ

ルタント、研究者のほか医師や音楽プロデューサーもいます。

先生は御退官後も活発な研究・執筆活動を続けておられます。そこで毎回の上山会も世代を超えた“ゼミ”形式を踏襲しています。今回も各自の近況報告とともにそれぞれの職業から見た日本社会の問題、業界事情などを披露しあいました。先生は今年83歳になられますが、世代を超えたこの自主ゼミ型同窓会、毎年続けていきたいと一同改めて誓い、散会しました。



上 山 会